

数字で分かるとは

数字を使って伝えることで、
確実に実践できます。

こんな方法で「数字で分かる」

例1 「しっかり確認する」の変換例

✓ 3回確認する。



✓ 2名で、それぞれ
2回確認する。



✓ ○時と○時に
担当者が確認する。



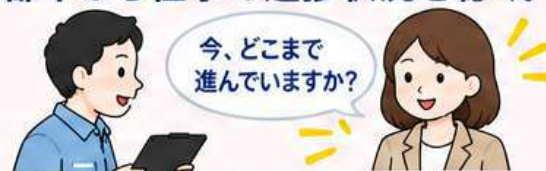
10時 担当:山田
15時 担当:佐藤

例2 「部下と良好な コミュニケーションをとる」の変換例

✓ 毎朝1、2分、雑談をして、
部下の様子を知る。



✓ 1日少なくとも5分、
部下から仕事の進捗状況を聴く。



✓ ひと月に1回、30分程度の
面談時間を設ける。



例3 その他の例

✓ 少なくとも2回、
お客様の名前を呼ぶ。



✓ ○○の注文は、
10分以内に提供する。



✓ ○○は、20分後に
経過を見る。



数字を使って伝えることで、正しく理解でき、行動につながります。